

女口づく

Josui

VOL.12
2013年5月

私たちはサガン鳥栖を応援します



目次

新任のごあいさつ	1
医療法人社団 如水会 平成25年 入社式	2
【特集】1、デイサービスセンター	3、4
【特集】2、リハビリテーション科のご紹介	5、6
【特集】3、検査科のご紹介	7、8
インフォメーション&イベント紹介	9
お世話になっている医療機関 / 石橋整形外科	10
外来診療予定表、編集後記	11



今村病院は、
昨季からサッカーリーグ1部で戦う
『サガン鳥栖』のサポートーです。

医療法人社団 如水会
今村病院



<http://www.josuikai.or.jp/>
Email info@josuikai.or.jp

新任のごあいさつ

整形外科医師 下田 敏文

骨、関節、筋肉などの運動器の動きが衰えると、くらしの中の自立度が低下し、介護が必要になったり、寝たきりになる可能性が高くなります。運動器の障害のために、要介護になっていたり、要介護になる危険の高い状態を最近では、ロコモティブシンドrome(運動器症候群)といいます。

日本では、世界にさきがけて高齢社会を迎えております。

今後、運動器障害が増加していくこととなります。現在も、多くの方が膝や腰の痛みなどで困っておられるかと思います。そのようなお悩みをお持ちの方々に、何か少しでもお役に立ちたいと存じますので、どうぞお気軽にご相談ください。

■日本整形外科学会 専門医



看護部 看護副部長 小山田 つるみ

今年の2月より、看護副部長として就任いたしました。

当院は、地域の中核病院としての役割を担っている急性期病院であり、また健診、介護事業も併設されているので、その中の看護部の役割は重要だと思います。

地域のみなさまが安心して生活できるように、医療、看護でサポートしていく事が私達の使命です。看護部の理念にも掲げていますように、さわやかな笑顔で、患者さま一人ひとりを大切にし、納得いただける看護を提供できるような組織づくりを実践していくと思っております。また、看護師の育成を行うにあたっては、患者さまを自分の大切な家族と思えるような看護師を育てていきたいと思います。

よろしくお願い致します。

■資格：認定看護管理者



教育師長 中道 美代子

4月より教育師長として勤務しております。臨床での看護師を経て、看護教員の経験を活かし、これまで教育専任者として、研修企画・運営に携わって参りました。近年の保険医療環境の変化のなか、質の高い誠意ある医療の提供で、地域への貢献を目指す当院の看護職員においては、さらなる臨床実践能力の向上や倫理・人間性の育成のための教育の充実が、必要不可欠と考えます。これから今村チームの一員として、効果的な教育システムの構築と実践に努めて参りますので、よろしくお願い致します。

■所属学会：日本看護研究学会



医療法人社団 如水会 平成25年 入職式

Initiation Ceremony 2013



辞令授与



新スタッフ宣誓



礼儀マナー講習風景

今年も如水会に30人のフレッシュなスタッフが入社しました。

緊張の面持ちで迎えた4月1日(月)の入社式は、まず理事長と院長の歓迎のことばで始まり、それを受けて新入職員代表として診療技術部リハビリの野中翔平さんの力強い宣誓が行われました。

2日(火)以降4日間にわたる全体オリエンテーションと、5日からは各自配属された部署で個別のオリエンテーションを受け、それぞれが職場の新戦力としてスタートを切ることができました。

地域の皆さまのお役にたてるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1 今村病院デイサービスセンター

平成25年2月20日(水) 今村病院デイサービスセンターは、さらなるサービス内容向上のため、新築移設しました。

今村病院デイサービスセンターでは

「明るく・楽しく・いきいきと」をモットーに、四季折々の行事やバラエティに富んだイベントや食事、ゆったりとした入浴、身体機能向上のための機能訓練など高齢者がいつまでも元気で生きがいのある生活を続けていけるように、元気で明るいスタッフが支援していきます。



今村病院デイサービスの特徴

- 理学療法士を配置し、マシンや器具を使用した様々な機能訓練内容の実施
 - マッサージ師による個別マッサージ
 - 歯科衛生士による口腔ケア、口腔リハビリ等の個別指導
 - 外出や陶芸教室、法話などの様々なレクリエーション
 - お粥や刻み食などの食事形態や、透析や糖尿病の治療食の対応
 - 家庭的な雰囲気の中で入浴できる個別浴槽の設備
 - ゆっくりと静養したいときには、静養室や畳スペースもあります。
- ※その他、詳しい内容はお気軽にお問い合わせください。

事業所概要

住 所 鳥栖市轟木町1572番地
電 話 0942-83-8787
F A X 0942-84-7203
営業時間 8時30分～17時00分
営業日 月曜日～土曜日(祝日も営業)
休業日 日曜日、年末年始
実施地域 鳥栖市、三養基郡
(その他地域もご相談ください)

1日無料体験について

当デイサービスセンターでは、皆様に納得してご利用して頂けるように、送迎、入浴、食事、レクリエーション等の1日のスケジュールを無料で体験できます。体験利用につきましては、お一人様1回限りとさせて頂きます。

●お問い合わせ

医療法人社団 如水会
今村病院デイサービスセンター
〒841-0061 佐賀県鳥栖市轟木町1572番地
0942-83-8787
担当/馬場



機能訓練の紹介



■マシンを使ったトレーニング

- ①レッグプレス ②レッグエクステンション
- ③ローイング ④アブダクション

■個別プログラム

- ①平行棒での歩行訓練
- ②ブーリー
- ③ペダル運動
- ④ホットパック
- ⑤干渉波
- ⑥メドマー
- ⑦あんま・マッサージ



入浴設備(個別浴槽)

家庭にあるようなユニットバスを設置し、家庭的な雰囲気の中で入浴出来ます。また、入浴時は、スタッフが介助しますので、ご自宅での入浴が困難な方や不安な方へも対応いたします。

レクリエーション

毎月の誕生会をはじめ、敬老会やクリスマス会などの年間行事や有田町から先生にお越しいただいての陶芸教室の開催やご住職による法話、その他にも色々なゲームやクイズや計算などで心身の活性化を図っています。



鯉のぼりの
切り絵

2 リハビリテーション室

総勢約50名の明るく活気あるスタッフが、患者さまの機能回復や日常生活動作能力向上を図り、より充実した社会・家庭復帰を支援します。



当院のリハビリテーション室は、脳血管疾患、運動器疾患、呼吸器疾患などの急性期から回復期に至る患者さまを対象にリハビリテーションを提供しています。

リハビリテーションには、「物理療法」、「理学療法」、「作業療法」、「言語聴覚療法」があります。当院では入院時より医師、看護師、社会福祉士など多職種と連携をとり、患者さまの社会的背景をふまえ、社会復帰・家庭復帰に向けての総合的なリハビリテーションを提供しています。

その他、必要に応じて実際に患者さまの自宅を訪問し、退院を想定した住宅改修や福祉機器の選定や設置などのフォローアップ



も行い、社会福祉サービスや在宅介護サービスにスムーズに移行できるようにサポートしています。



理学療法

骨折や脳卒中などで障害をもった患者さまに対し、寝返り、起き上がり、起立、歩行などの基本的動作の練習・指導を主に担当します。また、動きを阻害している痛みの軽減、硬くなった関節、筋力を回復させる訓練などを行います。



言語聴覚療法

病気や外傷により生じた、ことばの障害(失語症など)、聞こえの障害(聴覚障害など)、声や発音の障害(音声障害や構音障害)、食べる機能の障害(摂食・嚥下障害)などをもった患者さまに対する訓練を行います。咀嚼・嚥下障害に対する治療では、言語聴覚士を中心に、医師、看護師、栄養士と連携して行っています。



作業療法

障害により、入浴、排泄などの日常生活が困難な患者さまに対し、作業活動を通じて身体の動作能力や社会適応能力の回復を図ります。また、日常生活動作の自立を援助とともに、各種作業を応用して職業復帰への働きかけや、趣味余暇活動への援助も行います。



物理療法

痛み、むくみ、こりなどの治療のために、電気機器や温熱機器、マッサージ機器、牽引等を用いた治療法です。

回復期リハビリテーション

回復期とは、脳血管障害や骨折の発症あるいは術後から数週間～6ヶ月間をいい、この期間に集中的なリハビリテーションを行うことが最も効果的です。この病棟では、患者さまが早期に自立できるように、患者さま一人一人の退院後の生活を想定し、実際の生活の場に近い病棟での訓練を重視しています。

●リハビリテーション室



3 検査科紹介

患者さんと直接お会いすることは多くありませんが、今村病院の力強い裏方として、病気の発見・診断・治療に頑張っています。

病気の診断・治療・経過を見るための検査には尿検査、血液検査、輸血検査、生化学検査などの検体検査とよばれる検査と、心電図、肺機能、脳波、超音波など、患者様に直接接して行う生理検査があり、これらを総称して「臨床検査」と呼びます。

検査科は、常勤検査技師が7名、出向検査技師が1名、非常勤検査技師が1名の計9名のスタッフで検査を行っており、全員が臨床検査技師という国家資格を持つ専門職員です。



①生化学検査や血液検査等の検体検査には自動分析装置を導入し、緊急検査への対応を重視しています。

②乳房超音波検査は女性技師が検査を実施するなど、患者様中心の医療に貢献できることを意識し業務を行っております。

動脈硬化と検査

動脈硬化とは、動脈壁が肥厚し、硬くなつた状態のことです。動脈硬化をおこした動脈では、血管の内腔がせまくなつて血液の流れが障害されたり、ときには破裂することもあります。また、動脈が硬くなると、しなやかさが失われため血液をうまく送り出せず、心臓に負担をかけてしまいます。動脈硬化によってもたらされる病気を動脈硬化症といい、動脈硬化症が進行すると、心疾患や、脳梗塞、下肢閉塞性動脈硬化症などを引き起こし、クモ膜下出血など脳出血の危険もあります。今回動脈硬化症の検査のうち頸動脈エコーと血圧脈波検査のご紹介をします。

頸動脈エコー

頸動脈エコーは、簡便に視覚的な動脈硬化の診断が出来る検査で、全身の動脈硬化の程度を表す指標を評価できます。被験も痛みもないで、年月を追つて動脈硬化の進み具合を知る事が簡単に出来ます。



検査は仰向けに寝た状態で首の部分に、ゼリーを塗り機器をあてて行います。
観察項目は以下の3つです。

①動脈硬化の有無

血管壁は内膜、中膜、外膜の3層構造で、内膜と中膜を内中膜複合体(IMC)と呼び、その厚さを計ります。IMCの厚さは通常1mm未満で、1mmを超えると動脈硬化が示唆されます。

②つまり具合の観察

頸動脈の血管腔を観察し、血管のつまりや狭小化をエコーで観察します。

③プラークの観察

1mmを超える壁隆起をプラークと呼び、プラークの破綻が脳梗塞などを引き起こす可能性となります。エコーではプラークの大きさ、形状、表面、内部の状態(硬さ)などを観察します。

血圧脈波検査

おおむね仰向けに寝た状態で両腕・両足首の血圧と脈波を測定します。時間は5分程度で、血圧測定と同じ感覚でできる簡単な検査です。

観察項目は以下の3つです。

①動脈の硬さ(CAVI)

動脈は血液を全身に送るポンプの役目を果たしており、ポンプの内側の圧力(血圧)が変化したときのふくらみ具合をみるとことによって、動脈の硬さがわかります。動脈硬化症が進んでいるほど、CAVIの値は高くなり、9.0を超えると約半数が動脈硬化症を発症しているという研究結果もあります。

②動脈の詰まり(ABI(エービーアイ))

足首の血圧を横になった状態で測定すると、健康な人では腕の血圧と同じくらいか少し高い値となります。しかし足の動脈が詰まっていると、腕の血圧に比べて足首の血圧は低くなります。そのため腕の



血圧と足首の血圧の比をみて足の動脈の詰まりを診断するというもので、その値が0.9未満であると詰まっている可能性が高く、その値が低いほど重症になります。

③血管年齢

同じ性別、同年齢の健康な方のCAVI平均値と比べることで、血管年齢がわかります。CAVIが9.0未満であっても血管年齢の高い方は動脈硬化症の進行が早いと考えられます。

Information インフォメーション

健診バスが増えました!

去年末、健康管理センターに新たに2台目の胸部レントゲン車(DR)を導入いたしました。健診バスにはデジタル撮影装置を搭載しており、撮影した画像をコンピューターで処理し、高画質な画像を実現します。バスが増えたことで、更に多くの事業所様へ訪問し、病院と同様の検査が行えるようになりました。

業務の都合上や多人数等の理由で病院へ来院しての健診が困難な事業所様、30名様以上で出向いて参りますので、ぜひご活用ください。

連絡先：健康管理センター TEL:0942-84-1238
(営業直通) TEL:0942-85-1770



2月21日(木) 第14回健康教室を開催しました。

第14回は当院医局長である草場宏靖を講師に開催しました。『漢方』をテーマに講話をを行い、参加された方からは「漢方に興味があり参加しました。詳しくわかりやすい説明で今後試してみようと思います。」「漢方の話は初めて聞きましたが、大変よかったです。」などの嬉しいお声を頂きました。

今年度も定期的に開催いたしますので、皆さまのご参加を職員一同お待ちしております。



3月中旬

親睦会旅行で平戸温泉に行ってきました。

普段、あまり交流がないような他部署の方々と色々な話ができ、また、佐賀、長崎のいいところを再発見できたとても有意義な温泉旅行でした。気分もリフレッシュでき、これからまた充実した日々を送れそうです。

次の親睦会旅行が楽しみでなりません！



3月31日(日) 弥生まつりに救護班で参加しました。

田代太田古墳など弥生時代の遺跡が残る町、また、桜の名所として名高い田代公園をメイン会場に3月31日、「弥生まつり」が開催されました。桜吹雪のように桜の舞う中、弥生時代の装束を着た若人による武人舞をはじめ、演奏・ダンスなどのステージイベントがあり、多くの人でとても賑わっていました。

今年は、救護班として当院の看護師2名が参加させて頂きましたが、天候にも恵まれ、大きな怪我や事故もなく、無事に終えられましたことを嬉しく思います。



石橋整形外科

理事長・院長

いしばし

医学博士 石橋

ゆき たか

千和先生(日本協公認スポーツドクター)



増築されたリハビリ棟、石橋整形外科全景

●診療している分野

整形外科専門医として、腰痛、四肢骨幹の関節痛及びスポーツ医学分野での治療やアドバイス。特に、スポーツドクターとして、プロアマスポーツマン達への薬物使用における安全の為に、アンチドーピングの教育啓発中です。

●施設特徴

入院ベッド床は19床。

救急処置への対応と同時に、PTマッサージセラピストによる対応のため、本格的リハビリテーション施設を増築、加えて、2階病棟まで車イス対応できるようエレベータを設置しています。介護訪問は、ケアマネージャーの下、送迎付きで対応しています。

また、デイケア施設「つばさ」を付設。訪問診療も行っています。



リハビリトレーニングセンター
「つばさ」
(PT、マッサー、Ns等の)
セラピストと共にリハビリを

●治療のモットー

医療と介護部門への対応として、常に優しい心と温かい手で、特に高齢者や障害者へ丁寧なナーサリー(お世話)をモットーに医療活動を行っています

●趣味

花の栽培(ブーゲンビリア等)
神社・仏閣(毎日おまいり、ウォーキング)

住 所 : 〒841-0014 鳥栖市桜町 1465 の 1

電 話 : 0942-82-7751

ファックス : 0942-82-7752

診療科目 : 整形外科・リハビリテーション科

●診療時間 / 休診日

診 療 時 間	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:30	○	○	○	○	○	○
14:00 ~ 17:30	○	○	○	○	○	—

休 診 日	日曜日・祝日
-------	--------

